

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年10月18日 (2018.10.18)

【公開番号】特開2017-121037(P2017-121037A)
 【公開日】平成29年7月6日 (2017.7.6)
 【年通号数】公開・登録公報2017-025
 【出願番号】特願2016-178865(P2016-178865)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 28/04 1 1 0

H 0 4 W 28/06 1 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成30年9月3日 (2018.9.3)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 フレームを受信する受信部と、
 前記第 1 フレームの所定フィールドから抽出される、前記第 1 フレームの送信元アドレスとは異なる第 1 識別子と、前記第 1 フレームに対する送達確認情報とを含む第 2 フレームを送信する送信部と
 を備えた無線通信装置。

【請求項 2】

前記受信部は、多重送信される複数の前記第 1 フレームを受信し、
 前記送信部は、前記複数の第 1 フレームのそれぞれの前記所定フィールドから抽出される複数の前記第 1 識別子と、前記複数の第 1 フレームに対する複数の前記送達確認情報とを含む前記第 2 フレームを、送信する
 請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 3】

前記複数の第 1 フレームは、少なくとも周波数多重および空間多重の何れかで多重送信される
 請求項 2 に記載の無線通信装置。

【請求項 4】

前記第 1 識別子は、自装置が予め前記第 1 フレームの送信元である他の無線通信装置に割り当てた識別子である
 請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 5】

前記送信部は、前記他の無線通信装置の前記第 1 識別子を含む第 3 フレームを送信する
 請求項 4 に記載の無線通信装置。

【請求項 6】

前記送信部は、前記第 1 フレームの送信を許可する第 4 フレームを送信し、
 前記第 1 識別子は、前記第 1 フレームの送信元である他の無線通信装置が生成した識別子である

請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 7】

前記第 1 識別子は、前記第 1 フレームが送信されるリソースに自装置が割り当てた識別子である

請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 8】

前記第 1 識別子は、前記第 1 フレームが送信されるリソースに自装置が割り当てた識別子であり、

前記送信部は、複数のリソースのそれぞれの前記第 1 識別子を含む第 5 フレームを送信し、

前記複数の第 1 フレームのそれぞれは、前記複数のリソースのうちの 1 つの前記リソースに割り当てられた前記第 1 識別子を含む

請求項 2 に記載の無線通信装置。

【請求項 9】

前記複数の第 1 フレームのそれぞれは、データ送信の要求の有無に関する情報を含み、

前記送信部は、前記情報に基づき第 6 フレームの送信を許可する他の無線通信装置を特定し、特定した他の無線通信装置の識別子である第 2 識別子を含む第 7 フレームを送信する

請求項 8 に記載の無線通信装置。